

2023年度 一般会計補正予算（第6号）の概要

1 農地農業用施設・林業用施設災害復旧事業費

98,000 千円

農林水産課

台風第7号により被災した農地・農業用施設及び林業用施設の災害復旧を行う。

- (1)農地・農業用施設災害復旧 57件
(畦畔崩壊、農地・水路への土砂堆積、水路崩壊 等)
- (2)林業用施設災害復旧 33件
(林業路面陥没、林道路肩崩壊、林道路面土砂流出 等)
- (3)その他（修繕料、測量設計など）
- (4)人件費（時間外勤務手当）

＜財源内訳＞

県支出金	44,800 千円
（農林水産業施設災害復旧事業費補助金 80%）	
地方債（災害復旧事業債 65～90%）	31,900 千円
災害復旧費分担金	2,322 千円
一般財源	18,978 千円

2 公共土木施設災害復旧事業費

165,541 千円

建設課

台風第7号により被災した道路や河川の災害復旧を行う。

- (1)道路の復旧
 - ・国庫負担分 N=9箇所（城崎3、竹野2、日高3、但東1）
 - ・国庫負担分以外 N=15箇所（豊岡1、竹野3、日高4、出石2、但東5）
- (2)河川の復旧
 - ・国庫負担分 N=11箇所（豊岡3、城崎1、竹野1、日高5、但東1）
 - ・国庫負担分以外 N=19箇所（豊岡1、城崎3、日高6、出石4、但東5）
- (3)人件費（時間外勤務手当）

＜財源内訳＞

国庫支出金	92,227 千円
（公共土木施設災害復旧費負担金 2/3）	
地方債（災害復旧事業債 100%）	50,600 千円
一般財源	22,714 千円

3 中学校施設整備事業費

220,480 千円

教育総務課

災害時に避難した市民の熱中症リスク軽減等、中学校区単位における指定避難所の機能強化を図るほか、生徒の教育活動での熱中症リスクを低減するため、空調設備（大型スポットエアコン）を整備する。

豊岡南中学校 8 台、豊岡北中学校 8 台、港中学校 4 台、城崎中学校 6 台、
日高東中学校 7 台、日高西中学校 5 台、出石中学校 8 台、但東中学校 6 台 計52台
※竹野中学校は小中一貫校として2024年度に整備予定

《財源内訳》

地方債（緊急防災・減災事業債 100%） 220,400 千円
一般財源 80 千円

○繰越明許費補正 213,000 千円

4 農林水産事業者の生産コスト低減支援（地方創生臨時交付金事業）

22,479 千円

農林水産課

物価高騰の影響を受ける農林水産事業者の、生産コスト低減に資する機器の導入経費を支援する。

- ・対象機器：草刈機、田植機、トラクター、チェーンソー、船外機 等
- ・補助率：2分の1以内、補助上限50万円
- ・補助対象者：市民及び市内に事業所を有する農業者、林業者、漁業者

9月29日～10月23日の間でエントリー受付を行ったところ、想定を上回る279件、72,479千円の申請があり、予算額（50,000千円）を大幅に超過する状況である。
当初の目的を達成するには補助率を引き下げることなく補助率1/2を確保する必要があるため、補助金の予算額を増額する。

《財源内訳》

一般財源 22,479 千円

合計 1～4

506,500 千円

《全体財源内訳》

国庫支出金 92,227 千円
（公共土木施設災害復旧費負担金）
県支出金 44,800 千円
（農林水産業施設災害復旧事業費補助金）
地方債（災害復旧事業債） 82,500 千円
地方債（緊急防災・減災事業債） 220,400 千円
災害復旧費分担金 2,322 千円
一般財源（繰越金） 64,251 千円

提案日 2023年11月14日（火） 臨時会

No. 1	事業名 農地・農業用施設及び林業用施設 災害復旧事業	補正 予算額	98,000 千円
-------	--------------------------------------	------------------------------------	-----------

1 事業目的、趣旨等

8月15日に豊岡市を通過した台風第7号により、市内各所で農地・農業用施設及び林業用施設が被災した。営農継続及び林道の通行等に支障をきたすことから、災害復旧事業により早期の復旧に努める。

2 事業概要

(1) 内 容

- ア 農地・農業用施設災害復旧 57件
 (畦畔崩壊、農地・水路への土砂堆積、水路崩壊 等)
- イ 林業用施設災害復旧 33件
 (林道路面陥没、林道路肩崩壊、林道路面土砂流出 等)
- ウ その他
 修繕料、測量設計、人件費(時間外勤務手当) など

(2) 事業期間

2023年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費(補助率・負担率等)

98,000千円 県支出金(農林水産業施設災害復旧事業費補助金 80%) 44,800千円、
 災害復旧事業債(65%~90%) 31,900千円 等

農地・農業用施設	71,800千円
林業用施設	21,200千円
人件費	5,000千円

3 その他参考事項

「令和5年台風第7号の暴風雨による災害」が激甚災害に指定されたことから、国庫補助率の嵩上げなどの特例措置が適用される。

【農地の被災状況】



▲但東町東中地内



▲奥野地内

【農業用施設の被災状況】



▲但東町薬王寺地内



▲気比地内

【林道の被災状況】



▲林道三原水口線



▲林道来日線

担当課名【農林水産課】(内線2391)

No. 2	事業名 道路河川等災害復旧事業	補正 予算額	165,541 千円
-------	------------------------	-----------	------------

1 事業目的、趣旨等

8月15日に豊岡市を通過した台風第7号により被災した道路や河川について、補修や修繕などの災害復旧を行う。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 道路の復旧

(ア) 国庫負担分

N = 9箇所

城崎：市道結本線外 2箇所

竹野：市道桑野本川南谷線外 1箇所

日高：市道栗山・妙見線外 2箇所

但東：市道貝田佐田線

(イ) 国庫負担分以外

N = 15箇所（豊岡 1箇所、竹野 3箇所、日高 4箇所、出石 2箇所、但東 5箇所）

イ 河川の復旧

(ア) 国庫負担分

N = 11箇所

豊岡：普通河川福成寺川外 2箇所

城崎：普通河川高塩川

竹野：普通河川三椒川

日高：普通河川サコ川外 4箇所

但東：普通河川枕木川

(イ) 国庫負担分以外

N = 19箇所（豊岡 1箇所、城崎 3箇所、日高 6箇所、出石 4箇所、但東 5箇所）

ウ 人件費

(2) 事業期間

2023年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

165,541千円 国庫支出金（公共土木施設災害復旧費負担金 2/3）92,227千円、
災害復旧事業債（100%）50,600千円 等

道路の復旧	75,377千円
河川の復旧	85,964千円
人件費	4,200千円

3 その他参考事項（被災状況）



▲豊岡 普通河川生根川



▲竹野 市道桑野本川南谷線



▲日高 普通河川山宮川



▲日高 市道道場・浅倉線



▲但東 普通河川枕木川



▲但東 市道具田佐田線

担当課名【建設課】（内線2421）

No. 3	事業名 学校施設整備事業費（中学校） 体育館空調設備整備事業	補正 予算額	220,480 千円
-------	---	-------------------------	-------------------

1 事業目的、趣旨等

今夏、本市では最高気温39.4℃を、8月の平均気温も29.9℃を記録（いずれも県内の観測史上最高を更新）した他、猛暑日（35℃以上）も22日連続（国内歴代2位タイ）を記録する危険な暑さとなった。

このような状況を受け、指定避難所となっている市立中学校の体育館について、災害時においては避難所としての良好な生活環境を確保し、また、平時においては生徒の教育活動での熱中症リスクを低減させるため、2024年の夏に向けて空調設備を早急に整備する。

2 事業概要

(1) 内 容

市立中学校の体育館に大型スポットエアコン（据え置き型）を整備する。

（整備対象校）

豊岡南中学校、豊岡北中学校、港中学校、城崎中学校、日高東中学校、日高西中学校、出石中学校、但東中学校

※市立中学校全9校の体育館について、空調設備を整備する方針であり、竹野中学校は、別途、大規模改修工事で体育館に空調設備を整備する予定

(2) 事業期間

2023年度～2024年度

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2023年12月～2024年2月 実施設計

2024年2月～6月 整備工事（※実施設計が完了し次第、順次着工予定）

(5) 全体事業費（補助率・負担率等）

220,480千円 緊急防災・減災事業債（充当率100%）

（内訳）

実施設計費 7,480千円

工事請負費 208,000千円

施工監理費 5,000千円

(6) 繰越明許費

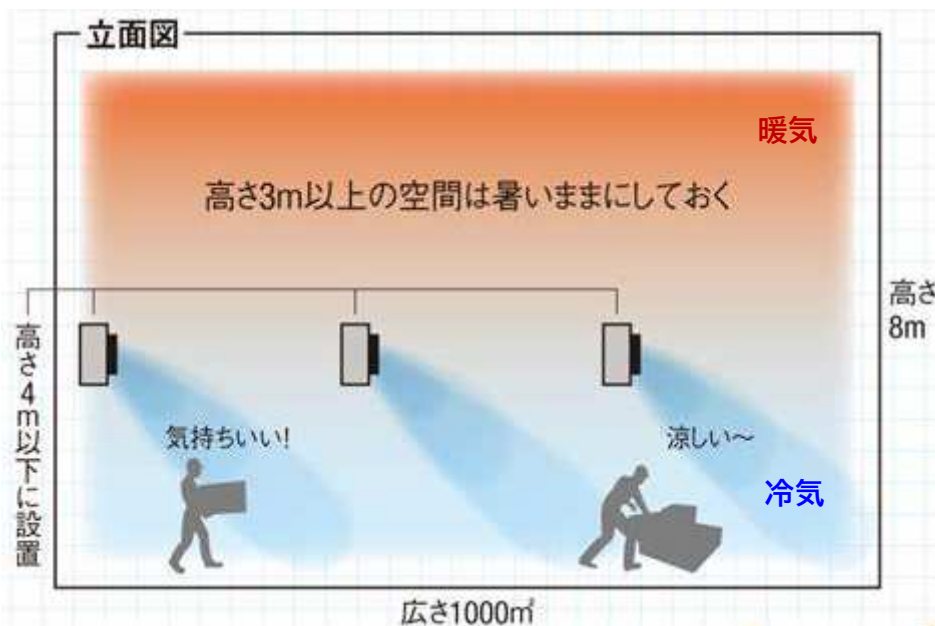
220,480千円のうち、213,000千円を次年度に繰り越し、執行する。

3 その他参考事項

大型スポットエアコンの整備例（大阪府羽曳野市立誉田中学校）



大型スポットエアコンなら活動スペースだけを直進性の高い風で冷やします



担当課名【教育総務課】（内線2701）

No. 4	事業名	農林水産事業者の生産コスト低減支援	補正 予算額	22,479 千円
-------	-----	-------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

物価高騰の影響を受ける農林水産事業者の、生産コスト低減に資する機器の導入を支援し、利益確保につなげることで事業者の経営継続を図る。

2 事業概要

(1) 増額補正の理由

ア 2023年9月29日～10月23日の間でエントリー受付を行ったところ、想定を上回る279件、72,479千円の申請があり、予算額（50,000千円）を大幅に超過する状況となった。

イ 申請額の総額が予算額を超過した場合は、補助率を引き下げて調整し、申込者全員を採択することとしていたが、申請総額から算出すると、補助率が50%→34.5%まで低下する。そのことで、自己負担の増加により機器の導入を断念する事態が懸念される。

ウ 当初の目的を達成するためには、予算の増額により、補助率50%を確保すべきと判断した。

(2) エントリー受付状況

(単位：件、千円)

項目	農業	林業	漁業	合計
件数	263	3	13	279
金額	69,328	751	2,400	72,479

※導入予定機器（主なもの）

【農業】草刈機、田植機、トラクター、コンバイン、乾燥機、管理機

【林業】チェーンソー、ウィンチ

【漁業】船外機、LED集魚灯

(3) 今後のスケジュール

11月14日～ 交付決定（事業着手（発注））

11月14日～2月 機器等購入、実績報告

3月 補助金交付

(4) 全体事業費（補助率・負担率等）

72,789千円（5号補正：50,310千円、6号補正：22,479千円（今回））

22,479千円（補助金）

<財源内訳>

一般財源（繰越金）